

## 令和4年8月 定例教育委員会 会議録

1 日 時 令和4年8月17日(水) 開会 15時30分 閉会 16時20分

2 場 所 福井市役所8階第3委員会室

3 出席者 教育長 吉川 雄二  
教育長職務代理者 春木 伸一  
教育委員 多田 和博  
教育委員 宮郷 美千代

### <事務局職員>

教育部長 林 俊宏  
少年対策参事官 松倉 伸雄  
教育次長 坂下 哲也  
図書館統括館長 小倉 敏之  
教育総務課長 諏訪 光宏  
学校教育課長 坪川 修一郎  
保健給食課長 木下 武明  
図書館長 中野 裕三  
教育総務課 副課長 新井 敏男  
教育総務課 課長補佐 廣部 嘉寛  
教育総務課 主幹 内田 佳邦

## 4 議 題

### 議 案

- 第13号議案 市議会定例会提出議案（令和4年度福井市一般会計補正予算）に同意することについて
- 第14号議案 市議会定例会提出議案（財産の取得）に同意することについて
- 第15号議案 市議会定例会提出議案（工事請負契約の締結について（福井市図書館リニューアル工事））に同意することについて
- 第16号議案 市議会定例会提出議案（工事請負契約の締結について（福井市図書館リニューアル電気設備工事））に同意することについて
- 第17号議案 市議会定例会提出議案（工事請負契約の締結について（福井市図書館リニューアル空調設備工事））に同意することについて

### 報 告

- (1) 福井市通学区域審議会について
- (2) 令和4年度全国学力・学習状況調査（速報値）について

## 5 議事の経過

- (1) 開会

- (2) 教育長あいさつ
- (3) 会議録署名委員の指名 多田 委員 宮郷 委員
- (4) 議事の要旨

教育長

まず、第13号から第17号議案について、市議会上程前につき、非公開を要する案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第14条第7項の規定により、会議を非公開としたいが、御異議ないか。

— 異議なしの声 —

教育長

御異議ないようなので、第13号から第17号議案については非公開とする。非公開の案件については、後ほど審議する。

それでは、報告(1)福井市通学区域審議会について、事務局から説明を求める。

事務局

(学校教育課長)

福井市通学区域審議会は、福井市教育委員会の諮問に応じ、小中学校の通学区域の設定、改廃について審議し、教育委員会に答申する組織である。この審議会が8月8日に審議された「北部地域新中学校整備に伴う河合地区の中学校通学区域の変更」及び「殿下中学校廃校に伴う殿下地区の中学校通学区域の変更」について教育委員会にお示しする。

「北部地域新中学校整備に伴う河合地区の中学校通学区域の変更」について、学校規模適正化検討委員会の答申や、福井市北部地域学校規模適正化基本計画に基づき、現在の森田中学校を小学校へ改修し、森田小学校を2校に分割すること、中学校を移転新築し、河合地区を校区に含めることとなった。今後、地元説明などを実施し、必要に応じて修正した上で、今年度中に通学区域を決定したいと考えている。

「殿下中学校廃校に伴う殿下地区の中学校通学区域の変更」について、殿下中学校は極端な小規模化が進んでおり、地区からの要望も受け、隣接する清水中学校校区との統合を進めている。他に隣接する安居中学校、国見中学校については、交通ルートが不便であること、越廼中学校については、距離的には近いが規模が小さいことから、統合先は清水中学校を選定している。通学については、スクールバスを運行することで地元と協議している。こちらも今年度中に通学区域を決定したいと考えている。

教育長

ただ今の説明について、御質問等があればお願いする。

春木委員

越廼中学校の方が近いが、殿下地区から越廼中学校へ通いたい生徒は。

事務局

(学校教育課長)

現段階で越廼中学校への希望者はいない。保護者の送迎の都合や、越廼中学校も小規模校であるためと思われる。

春木委員	越廼中学校も廃校が視野に入っているのか。
事務局 (学校教育課長)	福井市学校規模適正化検討委員会の答申では、臨海地区として、国見、鷹巣地区と同様、検討していく小規模校の一つとして挙げられている。
宮郷委員	令和4年度の殿下中学校の生徒数6人のうち1年生は1人となっている。この生徒は3年生になったら清水中学校に通うことになるのか。中学3年生で環境が変わることになるので、親の立場としては心配である。
事務局 (学校教育課長)	令和5年度末に殿下中学校が閉校となるため、通常は清水中学校に通うことになるが、当該の生徒は校区外から殿下中学校に通っているため、令和6年度からは、住所のある地区の中学校に通うことになる。ただし、実際の通学先についてはよく相談していきたい。他の保護者からは、閉校前に清水中学校に通わせたいという相談もあったが、当該の生徒については、2年間でも殿下中学校に通いたいという、本人や保護者の希望もあり現在の形となっている。
教育長	次に、報告(2)令和4年度全国学力・学習状況調査(速報値)について、事務局から説明を求める。
事務局 (学校教育課長)	4月実施の全国学力・学習状況調査の結果について、速報値を教育委員会にお示しする。福井市の状況としては、全国や福井県の平均よりも良い結果となっている。現在、研究委員会を立ち上げ、調査結果の分析と今後の指導の在り方について検討し、9月中に各学校へリーフレットを配布する予定である。分析結果やリーフレットについては、次回の教育委員会で報告する予定である。
教育長	ただ今の説明について、御質問等があれば願います。  — 特に意見なし —  (第13号から第17号議案については、結果も含め非公開)
教育長	予定していた審議事項は以上だが、その他、コロナの報告について、事務局から説明を求める。
事務局 (保健給食課長)	小中学校のコロナ感染状況について、4月1日から現在までの累計で3,700人、7月だけで2,000人を数え、増加傾向にある。夏休みに入ってから、1日あたり20~40人で推移し、8月もなかなか落ち着いていない。直近の1週間も約100人が感染しているため、学校再開時には感染対策を徹底したいと考えている。

教育長	コロナ感染者の全数把握が見直されると、こういった調査もなくなるのか。インフルエンザのように各校長の判断で学級閉鎖等が可能になるのか。
事務局 (保健給食課長)	現在、国は全数把握を見直す方向で検討しているようだが、文部科学省からの指示もまだ無く、方針は未定である。
教育長	他になれば、最後に事務局から次回の日程について願います。
事務局	次回の定例教育委員会について、9月28日(水)15時から、場所は福井市役所8階第3委員会室にて開催するので、御出席いただきたい。
教育長	以上をもって会議を終了する。

令和4年9月26日

署名委員 多田 和博

署名委員 宮郷 美千代

会議録作成職員 内田 佳邦